

「ふく〜るバス」が誕生するよりも前から、福智町をはじめとする田川地域の公共交通を担い続ける田川構内自動車(株)の「田川構内タクシー」と平成筑豊鉄道(株)の「へいちく」。このページでは、地域交通事業者として町を支え続けている両者の声を通じて、それぞれのもつ魅力や現状、抱える課題について迫ります。

地域の移動を支える人々の声

HEISEI CHIKUHO RAILWAY

Tagawa Kounai TAXI



「時代や社会の変化に
合わせた進化を続けて
地域に愛される鉄道目指す」

平成筑豊鉄道株式会社
河合 賢一 代表取締役社長

【PROFILE】 東京大学を中退後、大分県庁での勤務を経て(株)九州産業交通の取締役に就任。関連企業でも取締役を務め、公募で同社代表取締役社長に就任。



「タクシー乗務員は
感謝されるお仕事です
人生経験生かしませんか」

田川構内自動車株式会社
嘉久 礼子 代表取締役社長

【PROFILE】 武蔵野音楽大学を卒業後、田川構内自動車(株)に入社。平成19年、同社代表取締役社長に就任。現在は、福岡県筑豊地区タクシー協会会長としても活躍中。



INFORMATION

昨年も大好評!日本一早い鉄道イベント開催
へいちくフェスタ 2023

→ミニちくまる号や軌道自転車の乗車体験(有料)、車両展示などを実施予定。



日時

10月1日(日) / 11:00~15:00

場所

平成筑豊鉄道 金田車両基地(金田駅構内)
〒822-1201 田川郡福智町金田1145-2

入場料金 / 駐車場

無料 / 駐車場あり



「朝」の通勤・通学、帰宅ラッシュの時に、一度に大量輸送できることが列車の最大の強みです。また、車窓に流れる地域の風光明媚な町並みを眺めながら移動できるのは、列車ならではのものと感じています。と列車の魅力語る平成筑豊鉄道株式会社・河合賢一社長。平成の幕開けと共に誕生した「へいちく」は、時代が「令和」となった今もなお、福智町と町外を結ぶ生活路線として「伊田・田川・糸田線」を毎日運行し、私たちの暮らしを支えています。

しかしながら、「沿線地域の人口減少や自動車の普及、新型コロナウイルスの影響による生活の変化などで、鉄道利用者が減少傾向にある」と厳しい現実を受け止める河合社長。利便性向上により難局を打開しようと、今年4月にはスマートフォンで定期券を購入できる「サービスを開始しました」。福智町が時代や環境に合わせた公共交通へと再編したように、我々も周囲の環境や時代の変遷に応じて進化しなければならぬ」と力強く将来を見据える河合社長。「今後も、地域の一員として利用者の目線に立ったサービスの提供を大切にしながら、地域の皆さまに愛される鉄道になれるように取組を進めていきます」と拳を込めていました。

昭

和25年の創業以来、田川地区の公共交通を担ってきた田川構内タクシー。自宅から直接的な地へ送る「ドア・トゥ・ドア」という強みと、社訓である「感謝」の心をもって提供する「安心・安全・快適」なサービスで地元住民から根強い信頼を得ています。しかしながら、田川構内自動車株式会社の嘉久礼子社長は「乗務員不足が深刻化し、挑戦したいこともできない状況にある」と現状を分析します。

「勤務がきつそう」、「二種免許がないと無理」、「会話や人間関係が大変そう」と思われがちなタクシー乗務員。その実情は、「私生活に合わせた自由な働き方が選択可能」、「二種免許がない場合も大歓迎(入社後、社員として給与と支援金を受けながら二種免許を取得)」、「基本は個人で活動するため、社内での会話や人間関係が楽」など、働く側のメリットが大きい職業なのです。嘉久社長は「子育て中の女性や、第二の人生を検討中の退職者、Uターン希望者、地元での就職を希望する若者などに、ぜひ乗務員として活躍してほしい」と力を込めます。入社条件は「満19歳以上(二種免許の取得可能年齢)でやる気があり、健康な人であれば大歓迎」と目を細めた嘉久社長。「あなたの人生経験を生かし、タクシー乗務員として働いてみませんか」と呼びかけていました。

INFORMATION

地元の公共交通を支えるタクシー会社で働きませんか?
田川構内タクシー乗務員を大募集

職種

【未経験者大歓迎】田川市郡タクシー乗務員など
▶二種免許取得支援制度あり/勤務時間応相談(選べる勤務時間)

応募・問い合わせ先

田川構内自動車グループ ☎44-4131



↑タクシー乗務員と乗客の利便性を追求したトヨタ「ジャパンタクシー」。田川構内タクシーでは4台待機中。